

ins-P3001-P3021-2310 対象商品 P3001・P3021 シリーズ

電球の交換・お手入れ

電球の交換について
電球は、器具表示のランプをご使用ください。指定以外の電球を使用すると、火災の原因となることがあります。

電球の交換方法

1. 電源を切り器具の温度が下がってから行って下さい。やけどや感電の原因となることがあります。
2. グローブ固定ネジ、グローブを外す。700373 700372はグローブ固定式で取り外しの必要は、ありません。）
3. 電球を交換する。
4. 本体にグローブをグローブ固定ネジにて取付ける。取付が不完全な場合、感電・落下の原因になります。均等に締め付けられない場合、また過剰に締め付けた場合ガラスが破損する場合があります。

お手入れについて

- ・明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検してください。（6ヶ月に1回程度）
- グローブ：石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 本体、グリル：石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジン等揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。
- ・照明器具の取り替え時期の目安は、通常の御使用状態において約8年から10年です。安全に使用するために、あ5年に1回程度の器具の点検および、6ヶ月に1回程度の清掃を行うようにして下さい。

▲ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



* 図はP3001です。

安全に関するご注意

▲ 警告

- 器具を改造したり部品交換をしないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- ランプは器具表示の物を使用してください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。工事店、販売店にご相談ください。
- 器具や電球（ランプ）を布や燃えやすいもので覆わないで下さい。火災、感電の原因となります。

▲ 注意

- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しておりやけどの原因となります。
- 温度の高くなる物を置かないでください。器具の下にストーブ等を置かないでください。火災の原因となります。

仕様

室内用	室内専用です。屋内に設置してご使用ください。			
使用電圧	品番700384	品名P3001 H FR	品番700386	品名P3021 H FR E
A C 1 0 0 V	E26	60W	普通電球	EFA25EL/22 E26 22W電球形蛍光灯

安全に関するご注意

▲ 警告

- この器具は、室内用 吊り下げ照明器具です。下記の使用環境、条件では使用しないで下さい。感電火災落下の原因となります。
- ・ 常時、周囲温度が35℃以上になる所。
- ・ 風呂場など、常に湿気の多い（85%以上）所。
- ・ 振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所。
- ・ 粉塵の多い所。
- ・ 床面、壁面への取付。
- ・ 軒下であっても屋外への取付けは出来ません。

- 器具の施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災、感電、落下の原因となります。

- 取付方向の指示をまもって下さい。指示以外の取付をすると火災・落下してけがの原因になります。

▲ 注意

- 器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用して下さい。火災・感電の原因になります。
- 温度の高くなる物の上に取付ないでください。ガス機器やその排気管の付近に取付ないでください。火災の原因になります。

各部の名前と付属部品 ▲ 注意 施工前に部品をご確認ください。

本体部分(各型番共通)

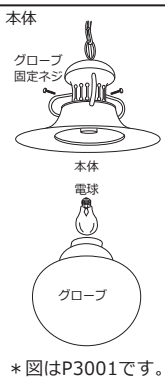
- 本体(真鍮製) = 1ヶ
- グローブ = 1ヶ
- グリル(真鍮製) = 1ヶ
- ランプ = 1ヶ

フランジセット部分

- 真鍮チェーン 約50cm = 1ヶ
- 給電コード 約50cm = 1ヶ
- 丸型フランジセット700261 = 1ヶ

丸型フランジセット部分

- 真鍮チェーン
- 給電コード
- フランジ取付ナット(真鍮製)
- フランジカバー(真鍮製)
- コネクター
- 樹脂ナット
- ベース(鉄製)
- コネクター
- 給電ターミナル



* 図はP3001です。

取付方 壁面取付例

▲ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

取付け前の確認

電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に耐えるよう、十分強度のある壁面に取付けてください。また取付ネジ用のアンカー等が必要になる場合は、壁面施工業者様にお問い合わせください。

▲ 注意 取付が不十分の場合、落下の原因となります。また過度の締め付けは、ねじの破損の原因になります。電動ドライバーは、使用しないでください。

天井面への取付

▲ 注意

- 既に設置されている引っ掛けシーリング台座、埋め込みローゼットの天井面への取付強度が本製品の重量（真鍮チェーン等含む）に耐えられない場合取付できません。
- 傾斜天井面への取付は、30度までですが、吊フック等を使用すれば、45度まで対応できます。吊フックに関しましては一般市販品でチェーン等を含んだ重量に耐える商品をご使用ください。

